

休日当番病・医院

1月25日(日)

◆内科 夜間・休日急病センター
旭 町 32-0099
◆外科 みらい整形ペインクリニック
北栄町 53-7100
◆歯科 みかみ歯科・矯正歯科医院
旭 町 35-3939

診療時間：内科＝9時～翌朝7時、外科＝9時～17時、歯科＝9時～12時。本紙は毎週火曜日に編集のため、その後に休日当番医が変更になってもお知らせすることはできません。ご利用されるときには、あらかじめ電話でお確かめください。



法律相談



親身な相談で定評

しんぶん赤旗読者のための

1月27日(火)
横山浩之弁護士

(定員になり次第締め切ります)
日本共産党苫小牧地区委員会
苫小牧市見山町2-2-6 申込 56-5002

日本共産党

民主苦小牧

発行 日本共産党苫小牧地区委員会

苫小牧市見山町2丁目2番6号 電話 56-5002 fax 56-5086
 日本共産党のホームページ <http://www.jcp.or.jp>
 日本共産党市議団ホームページ <http://jcp-tomakomai-shigidan.com/>
 eメールアドレス commun@rosc.ocn.ne.jp

高市政権と正面对決し 北海道から躍進

共産党が衆院選道9区に立野氏擁立

元洞爺湖町議36年



日本共産党は18日、来たる

総選挙（27日公示、2月8日投票）に向けて、衆院小選挙区北海道9区（定数1）に元洞爺湖町議で同党室蘭地区副委員長の立野広志（たつの・ひろし）氏を擁立することを発表しました。

「高市政権の軍拡には目に余るものがあります。室蘭市や苫小牧市の港が特定利用港に指定され、白老や日高には弾薬庫が新設配置され、胆の太平洋岸は戦争する国づくりが進んでいます。真つ先

は、政権の信を問うというが、国会の場で堂々と議論を尽くすべきものです。内政も外交も行き詰まりを深めています。台湾有事発言は、胆振管内の漁業関係者に苦境をもたらし、福島原発事故の汚染水問題が解決の方向にあったのに、追い打ちをかけています。国会できちつと説明し、発言を撤回すべきです」と指摘。

營が圧迫されて、崩壊に直面しています」と訴えました。

「日本共産党は、この自民党政治を大本から変える党として、高市政権と正面から対決できると堂々と示し、北海道からの議席を獲得し、選挙区でも躍進したい。厳寒の時期なので、選挙は避けてほしいが、全力を尽くして多くの人に支援をいただきたい」と決意をのべました。

記者から、不破元議長之死

について問われ、立野氏は、「不破さんについては、惜しい人を亡くしました。日本共産党の目指すべき日本を、国民にわかりやすく提示し、学ぶことが多かったです。人には寿命がありますが残念です」「志位さんについては、世代交代は自然なことです。日本共産党は集団指導体制をとっており、ブレられることはありません。ショックは受けていません」と答えました。

日本共産党道9区選対本部の西敏彦選対部長（苫小牧地区副委員長）は、総選挙にあたり、北海道比例区での議席奪還と9区での勝利を目指して奮闘することを表明しました。

核兵器禁止条約の批准を
大軍拡反対！
外交で平和を
日本共産

です」と指摘。「国民無視、国会軽視の与党に厳しい審判を下し、日本共産党を広げに広げ、北海道から日本共産党を国会に送つてくください」と訴えました。

畠山氏は、自民党政治を大
 本から変えようと多くの共同
 の立場で行動してきました」
 と共産党の役割を訴え、「高
 市政権の戦う国づくりではな
 く、憲法を真ん中に据え、国
 民生活を守る新しい共同をつ
 くり、駄目なものにはしつか
 りと駄目と言う共産党は、政

共同広げ 新しい政治の扉開こう
富山氏 共産党の躍進と勝利訴える



日本共産党北海道委員会

(千葉隆委員長) は17日、解散・総選挙が目前に迫るなか、日本共産党の躍進を勝ちとり、新しい政治への展望を切り開こうと「全道いつせい宣伝」を呼びかけた一環として札幌駅前で、畠山和也元衆院議員を先頭に街頭宣伝を繰り広げました。

年配の女性が、「この時期の解散もおかしいけど、立憲民主党と公明党の新党結成には驚きとあきれしかない。もともと与党と野党で対立していいはずでしょ」と話し、裏金問題や統一協会との癒着、物価対策の財源論など対話が弾みました。女性は、「新党も気になるけど共産党ね。ピラを読んで見ます」と持ち帰りました。

◆日本共産党は今年創立104年。憲法を真ん中にした確かな共同の輪を広げます。

赤旗日刊紙を
友として 月3497円
購読をお勧めします

大幅賃上げ実現し 生活守ろう

苦小牧共闘会議

春闘宣言集会・旗開き

2026 苦小牧春闘共闘 闘争宣言集会
苦小牧地区労連 2026 新年旗開き



や機器の更新にも支障が出ている」と医療の劣化にもつながり始めている実態を告発し、診療報酬のさらなる改定の必要性を訴え、これからの闘いへむけての決意を表明しました。

「旗開き」では、来賓として出席した金澤俊苦小牧市長は、「この街を良くしていきたい」との思いはみなさんと同じです。市民の声に耳を傾けて、この街で暮らす人たちの生活を守っていききたい。ともに力を尽くしていきたい」とあいさつ。日本共産党苦小牧地区委員会の小野寺幸恵委員長は「日本は30年間、経済成長が止まった国と言われています。最低賃金は上がっていますが、物価高などで実質賃金はマイナスです。働くみなさんをしつかり応援し賃金が上がる仕組みを作らないと安心した生活は送れません。ご

一緒に国民本位の政治を実現するために、ともに力をあわせてたたかきましょう」と呼びかけました。

苦小牧マジック同好会のパロン坂下氏の熟練のマジックとトークで会場をなごませ、来賓のみなさんのスピーチや各テーブルごとに自分たちの要求を記入したボードを掲げてのリレートークで会場は盛り上がりしました。

生業と暮らし守るために
消費税減税
インボイス廃止
日本共産党

んが演奏するアコーディオンの響きで、全教いぶりの朗読は会場をわかせました。

美味しい料理に心を温められながら組合員がその思いを共有し、春闘へのエネルギーを養う時間となりました。

外国人とともに人間らしく生きる

2月11日反戦平和集会

小野寺弁護士講演

思想と宗教の自由を守る苦小牧市民会議(丸徹代表)は来月の建国記念の日に、アイビープラザで「反戦平和集会」を開催します。紀元節復活をに抗議して、8月の終戦記念日とともに毎年続けてきている集会です。59年目です。

今年の集会では、「一人一人が人間らしく生きるために外国人労働者の置かれている状況からバッシングの問題を考える」と題して、小野寺信勝弁護士が講演します。

日本人ファーストを掲げ外国人バッシングを押し出す政党が選挙で議席を伸ばしたり、ネット空間では外国人攻撃が溢れています。ほんとうに外国人が私たちの生活を脅かすのか。法的・制度的に優遇されている事実はあるのか。外

ほんの紹介

電話32・4509

参加費 無料

アイビープラザ 講習室

2月11日(水) 午後2時

連絡先 丸さん

首相の解散権を斬る 長澤高明著(学習の友社) 1540円(税込) 与党が有利な時期などに解散・総選挙が行われて来た歴史を振り返り、憲法7条解散にどう縛りをかけるのか。恣意的な解散を許さないための提案をします。

国会かけある記 はたやま和也



今度こそ 国政へ

あつという間に解散・総選挙です。国会での追及を避けた、高市首相による自分勝手な解散です。この欄で私が訴えられるのも、公職選挙法上では今回が最後になります。ぜひ「比例は日本共産党」と広げていただき、今度こそ国政の場で働かせてください。

「日本が戦争に進むんじゃないかと心配」。自民・維新だけでなく、国民民主・参政党も大軍拡に足並みをそろえ、新党・中道は安保法制を「合憲」と認めました。歯止めとなる確かな力として、どうしても日本共産党の議席が必要で。まして核兵器を持つ国など絶対にさせてはなりません。

「外国人やアイヌへの差別・ヘイトの広がりが不安」。街頭の対話で青年が話されました。高市政権はジェンダー平等にも背を向けています。人口減少のなか、外国から来た方が産業や社会を支え、アイヌ民族が多く暮らす北海道でこそ、差別を許さない議席を勝ちとらなければ。

病院や鉄道・バスがなくなる、農家・漁師に後継者がいない。大企業ばかり応援する自民党に任せていたら、ますます地方では住めなくなります。

暮らし・平和・人権・地方。この声を国会に届けたい。お力をお貸しください。

島山和也(はたやま・かずや) 日本共産党元衆議院議員



防衛局に日米共同訓練中止求める(16日)

「非核三原則を守り、実行を求める署名」に「協力をお願いします」。

2026 苦小牧春闘共闘 闘争宣言
苦小牧地区労連 2026 新年旗開き



「集合」では、横山代表幹事が、「私たちの実質賃金は前年度比で下がっています。とくにケア労働者のおかれている状況は深刻です。社会と経済のゆがみをただし、私たちの生活をともに守るための共同を地域の中で広げていきましょう」とあいさつ。勤医労の高山書記長は「診療報酬の改定では全く足りない。冬のボーナスは改善どころか、約10万円のダウン。人員不足は深刻さを増し、現場の努力は限界に近づいている。施設